※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）現代文探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	「論理国語」（第一学習社）、「文学国語」（第一学習社）、「新訂版常用国語便覧」（浜島書店）、「グランステップ現代文 2.5（論理・文学・実用）」（尚文出版）、「読解を深める現代文単語　評論・小説　三訂版」（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では１年次に身につけた基礎的な国語力をさらに発展させることを心がけましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を誤解なく伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・様々な文章を読むことで多様な価値観に触れ、自らの持つ価値観や考えの幅を広げ、考えることを目ざしてください。

2　学習の到達目標

（１）　伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字、基礎的な文の論理構造などについて理解し、知識を身に付けている。
（２）　「書くこと・読むこと」の育成において相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。
（３）　国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字、基礎的な文の論理構造などについて理解し、知識を身に付けている。	「書くこと・読むこと」の育成において相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	評論（一） ［教材］ 自他の間合い 鷲田清一	a：文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 b［ 書 ］：「アイデンティティには必ず他者が必要だ」という筆者の主張を基に、自分の考えを論述したり発表したりする。 c： 本文中の比喩表現について、積極的にその効果を説明しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物
	現代の小説（一） ［教材］ 旅する本 角田光代	a：文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 b［ 読 ］：短編小説の特色を理解し、本との再会を繰り返すたびに実感される「私」の変化を読み取る。 c：自分自身の変化を実感させるほどの「もの」との出会いについて、積極的に過去を振り返り、その経験を説明しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物
	近代の小説（一） ［教材］ 山月記 中島敦	a：文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 b［ 読 ］：表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人が虎になるという怪異の意味を踏まえて作品の主題を考える。 c： 教材全体の構成を段落関係から読み取り、学習課題に沿って表現の特色や登場人物の役割などを説明しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物
	評論（二） ［教材］ 「私」中心の日本語 森田良行	a： 情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する。 b［ 読 ］： 日本語の特徴について述べた文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする。 c： 積極的に本文中にあげられていることわざや慣用表現について調べ、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物
二学期	評論（二） ［教材］ 日本人の「自然」 木村敏	a： 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b［ 書 ］： 文章から筆者の問題意識や執筆意図を読み取り、自分の考えを論述したり発表したりする。 c：「自然」という言葉について、それぞれの例における意味内容の違いを粘り強く説明しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物
	随想（一） ［教材］ 花のいざない 観世寿夫	a： 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］： 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c：花が人の心にどのような影響をもたらしているかについて、積極的に考えを発表し合うことで、自然に対するものの見方について理解を深めようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物
	近代の小説（二）		小テスト 定期考査	定期考査	提出物

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ こころ 夏目漱石	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b［ 読 ］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている。			
	評論（四） ［教材］ AI 時代の社会と法 小塚荘一郎	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b［ 書 ］：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：本文を粘り強く読み、テクノロジーの進化が経済活動にもたらす変化を説明しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物
三学期	評論（五） ［教材］ コミュニティ空間としての都市 広井良典	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使用している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、「都市型コミュニティ」の中の居場所について考え、積極的に話し合いに参加しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物
	評論（五） ［教材］ 「第二の身体」としてのメディアと技術 若林幹夫	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b［ 書 ］：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：学習課題に沿って、自分が親しく接しているメディアがどのような「第二の身体」として機能しているかを考え、積極的に自分の考えを発表しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物
	戦争と文学（一） ［教材］ バグダッドの靴磨き 米原万里	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読 ］：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：時系列に沿って登場人物間の関係や心情を粘り強く読み取り、「僕」の発言の背景を理解しようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査	提出物

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間